

全国肉事協が枝肉共励会、GC牛kg1609円、荒木畜産購買

全国肉牛事業協同組合(山氏徹理事長)は6日、東京食肉市場で第4回全国肉牛事業協同組合枝肉共励会(交雑種)を開催した。前日には前夜祭も開催され、生産者をはじめとした関係者が交流を深めた。

共励会には北海道から鹿児島まで雌37頭、去勢46頭、合計83頭の交雑牛が出品。グランドチャンピオンには福島県の坪井徳幸氏の出品牛(去勢、543kg、A5)が審査員の満場一致で選ばれ、枝肉単価1609円で(株)荒木畜産が購買した。坪井氏は「このような名誉ある賞を頂けるとは思わなかった。地元の福島県が少しでも早く元の姿に戻るよう、今後も少しでもいい牛肉を生産していきたい」と感想を述べた。

そのほかの入賞者は次のとおり(性別、枝肉重量、格付、単価、購買者)。

「優秀賞」(株)栃木ファーム(雌、612kg、A5、1398円) (株)丸金おおつか) (株)日高見牧場(去勢、506kg、B5、1426円) (株)オーエムアイ (株)帯広ファーム(去勢、519kg、A4、1449円) (株)丸金。

「優良賞」(有)蔵王高原牧場(去勢、505kg、B4、1414円) (下)山畜産(株) (株)佐藤健(去勢、487kg、B4、1457円) (株)オーエムアイ) (株)深澤敏美(雌、575kg、A5、1303円) (株)荒木畜産) (株)松永牧場(去勢、591kg、B4、1344円) (株)小川畜産興業(株) (株)地部道肉牛組合(雌、468kg、A4、1502円) (株)丸金。

なお、優秀賞の(株)栃木ファーム生産牛は、今回初の試みとして設けられた「経済肥育牛」にも輝いた。

ミート・コンパニオンが沖縄に事業所を4月1日開設

(株)ミート・コンパニオン(MC、阿部昌史代表取締役社長)は、なお、既報のとおり東南アジアへの日本産食肉の輸出販売拠点としてタイ・バンコク市内に1月30日付で(株)ミート・コンパニオンインターナショナルを開設し、業容を拡大している。4月1日付で沖縄県南城市大里字大城1927の(株)沖縄県食肉センター内に沖縄事業所(小峰大所長)を開設し、沖縄ブランド「おきなわ和牛」や「石垣牛」の取扱いの部分肉加工・販売の強化を図る。またおきなわ和牛を活用した付加価値商品の開発・製造にも取り組む。

両事業所の電話・FAX (株)ミート・コンパニオンインターナショナルが(66)2-398-4611。

MCの販売担当はグループ営業戦略室の福島孝義氏(042)526-3451と、和光事業所は関井信也氏(048)451-5829。 (株)沖縄事業所は電話(098)946-2750、FAX(098)946-7850。